日本教材学会中国・四国・九州支部平成２９年度研究会へのお誘い

１　研究会テーマ「ＥＳＤ教材の要件を探るーＥ！SORE，DONNAKOTOからの脱却ー」について

ＥＳＤの教育内容と教育方法，特に人権教育と平和教育と世界遺産教育に焦点化して研究しておられる講師の田淵先生のご講演を受け，シンポジウムでは，二つの「Ｅ！SORE，DONNAKOTO」の解明に努め，ＥＳＤ教材の要件を探っていこうと思っています。すなわち，一つ目は，シンポジウムを通して，文字通りＥＳＤを知らない方々の「Ｅ！SORE，DONNAKOTO」を解く作業をしていこうと思います。二つ目は，ＥＳＤは，しばしば現場教員の負担感を配慮してからか，「何も新しいことをしなくてもよい」と言われています。従来から行ってきたことをＥＳＤの視点から見直して繋げていくＥＳＤカレンダーの手法などは，この言説に基づいているとも言えましょう。おおむねこの言説には賛同致します。しかし，では，従来の教育，従来の授業とまったくＥＳＤは同じなのでしょうか。そこで，ＥＳＤならではの授業，「Ｅ！SORE，DONNAKOTO」の解明が求められます。この二つの「Ｅ！SORE，DONNAKOTO」が少しでも解かれ，参会者の方々が来て良かったと思う会にしていきたいと思います。

２　参加者する方々へのお願い

①　参加希望の連絡をお願いします

研究会会場の準備の関係上，おおよその参加者人数を把握したいと思います。参加を希望される方は，香川大学の伊藤まで以下のことをご連絡下さい。

・お名前
・ご所　属
・ご住所
・連絡先　　電話番号
　　メールアドレス

香川大学教育学部　伊藤　裕康
TEL　087-832-1072
hitou@ed.kagawa-u.ac.jp

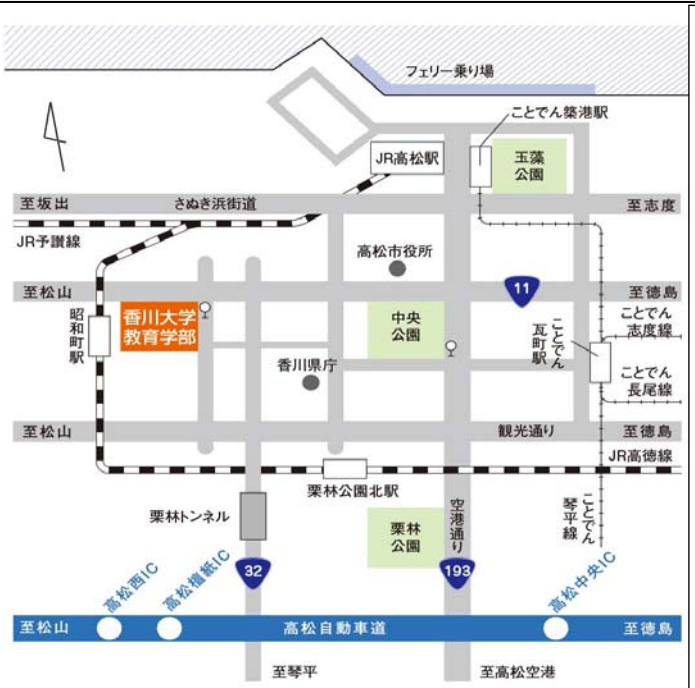
②　「楽市楽座」にご参加下さい

研究会の休憩時間（１４：25～14：45）を活用し，「楽市楽座」と銘打ち，教材の紹介や抜き刷り等研究物の交換等をしたいと思います。お手元に眠っている抜き刷りや研究物はありませんか。研究物などを置くコーナーを用意いたします。差し上げたい研究物がおありなら，その時間に自由にとっていただけるようにコーナーの机に置いておいて下さい。交換したい，または研究物の説明をされたいならその場で行って下されば幸いです。

日本教材学会中国・四国・九州支部平成２９年度総会・研究会

１．日時：平成２９年６月３日（土）午後１時～午後4時30分
２．場所：香川大学教育学部８号館2階（高松市幸町１－１）
３．テーマ：「ＥＳＤ教材の要件を探る－Ｅ！SORE，DONNAKOTOからの脱却－」
４．日程

１２：３０ 受付開始
１３：００ 研究会開会（研究会テーマの説明）
１３：05～14：25 基調講演　田淵五十生(奈良教育大学名誉教授)
「世界遺産学習－ＥＳＤとは何か－」(仮題)
１４：25～14：45 休憩(楽市楽座：教材紹介，抜き刷り交換等々)
１４：45～16：10 シンポジウム「ＥＳＤ教材の要件を探る」
司会　　鈴木　正行(香川大学教育学部准教授)
シンポジスト　学校教育(社会系諸教科)の立場から　伊藤　裕康(香川大学教育学部教授)
シンポジスト　学校教育(家庭科教育)の立場から　　妹尾　理子(香川大学教育学部教授)
シンポジスト　生涯教育の立場から　　関　福生(新居浜市教育長)
１６：10～16：30 総会開催



◎ことでんバス
・まちなかループバス「JR 高松駅」→「香川大学教育学部前」下車徒歩２分
・弓弦羽行「JR 高松駅」→「幸町」または「宮脇町」下車徒歩３分
・香西車庫行「JR 高松駅」→「宮脇町」下車徒歩３分
◎タクシー　JR 高松駅→香川大学約 10 分　約 800 円
◎ＪＲ高松駅徒歩 20 分，ＪＲ昭和町駅徒歩５分（高松駅から１駅）
※　大学校内には駐車するスペースは全くありません。公共交通機関をご利用下さるか，最寄りのコインパーキング等をご利用下さい。

〒760-8522 香川県高松市幸町１－１
香川大学教育学部 伊藤　裕康
TEL　087－832－1072
E-mail　hitou@ed.kagawa-u.ac.jp